

社内認定資格「固形がん」ゴールド認定者 11 名が誕生

重複がん（多重がん）治療に伴うニーズに応えるコントラクト MR 人材の育成

シミック・アッシュフィールド株式会社(以下、当社)では、高度な専門知識と高いディテリングスキルを持った MR の育成を目的とし、社内認定資格制度を設けています。2019年11月、新設した「固形がん」コースにおいて11名のゴールド認定者が誕生しました。「固形がん」ゴールド認定にあたっては、約1年にわたり様々な研修や試験を行います。がん治療認定医／がん薬物療法専門医試験に準じたレベルの一次試験を通過したのち、症例カンファレンス、ロールプレイ等の集合研修を経て、2次試験としてがん治療専門医の口頭試問を受け、合否判定が行われました。

「固形がん」コース新設の背景

診断技術の進歩やがん治療の発展、患者さんの高齢化等に伴い、重複がん※治療への関心も高まっています。通常、がん治療は臓器別に専門分野が分かれています。重複がんの治療には複数の診療科の連携が求められます。また、投薬についても単体のがん治療とは異なる対応が必要です。そのため、「固形がん」コースでは胃がん、乳がん、肺がん、膵がんを中心とした多様ながん治療について学習し、重複がん治療においても適切な情報提供を行うことのできる MR を育成する認定プログラムを設計しました。

当社人材開発部長の酒井宏治は、「CSO には自社で取り扱う品目はなく、製薬企業の MR のようにがん種を限定して深く学習を積むには適した環境ではありません。しかし裏を返せば、がん種を絞らず集学的治療を学習できる環境といえます。複雑な治療アプローチに関する医師の悩みに立脚しつつ、複数のメーカーでの多様な製品担当経験と本プログラムで得た知識を発揮し、今後当社の認定 MR が医師の方々の相談役を担うことを期待します。オンコロジー領域を筆頭に医療情報のアップデートは目まぐるしく、MR 個々の能動的な学習姿勢がなければ医療への貢献に辿り着けません。今後も自学自習の姿勢を有する自社 MR の育成に取り組んでまいります。」と述べています。

この社内認定資格制度は、製薬企業からのスペシャリティ領域におけるニーズに応え、同時に社員個々の能力開発・キャリア支援につながるサービス品質向上の施策として2018年に開始しました。本制度にはシルバー、ゴールド、プラチナの3つの認定レベルを設けており、ゴールド認定者が実務経験を経ることでプラチナ認定が付与されます。なお、先行している「血液がん」コースにおいてはゴールド認定者が当該疾患領域のプロジェクトに配属され、現在稼働中です。

CSO に対するニーズは多様化していますが、当社はコントラクト MR 事業において、スペシャリティ領域、プライマリー領域、いずれでも高品質な人材によるサービスを提供すべく全 MR のスキル向上に向けて様々な取り組みを行ってまいります。

【参考資料】

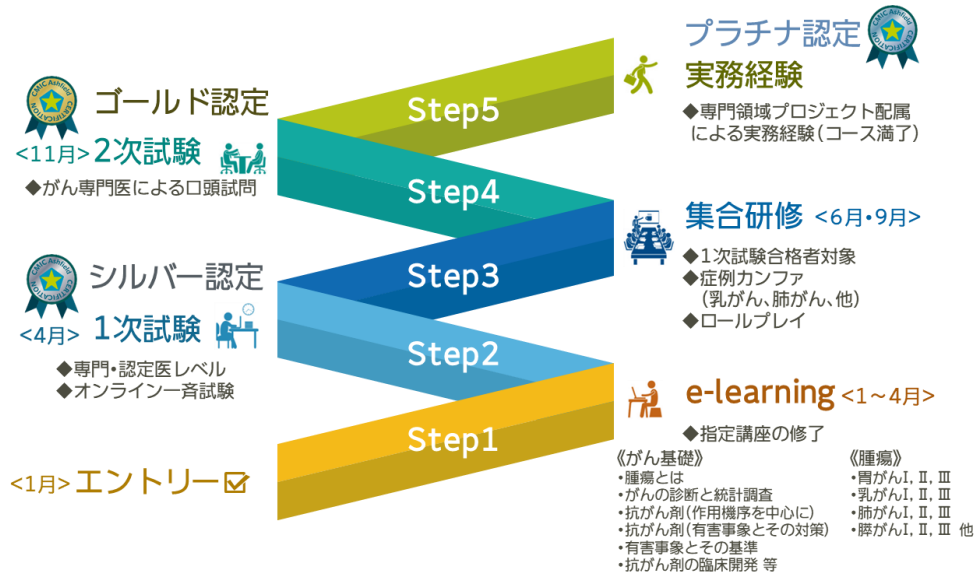
※**重複がん**とは

1 人の患者に転移性ではない複数の臓器がん罹患していること。多重がんともいう。

シミック・アッシュフィールド株式会社 社内認定資格制度「固形がんコース」

対象者：社内 MR 認定資格保有者

社内認定プロセスとスケジュール：



「固形がんコース」

ゴールド認定合格率：7.4%（エントリー：149 名 シルバー認定合格：24 名）

【シミック・アッシュフィールド株式会社について】

所在地 東京都港区芝浦 1-1-1

代表取締役 松原 久雄 / ミック・オリリー

シミック・アッシュフィールド株式会社は、国内 CRO のリーディングカンパニーであるシミックグループと欧州最大の CSO 企業である Ashfield 社（本社：英国）を有する UDG ヘルスケアグループの合併会社として誕生しました。ヘルスケア企業と医療従事者・患者さん間の、医療や医薬に関する情報コミュニケーション支援のマルチチャネルソリューションを提供しています。

詳しくは、<https://www.cmic-ashfield.com/>をご覧ください。

【本件に関するお問い合わせ先】

シミック・アッシュフィールド株式会社

〒105-0023 東京都港区芝浦 1-1-1 浜松町ビルディング

TEL：03-6779-8141 FAX：03-6683-7848

E-mail：info-cmicashfield@cmic.co.jp 担当：小田